

平成29事業年度

決 算 報 告 書

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

国立大学法人 琉球大学

## 平成29年度 決算報告書

国立大学法人琉球大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,425	12,307	-117	(注1)
施設整備費補助金	303	286	-16	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	491	666	174	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	47	47	-	
自己収入	21,260	22,663	1,403	
授業料、入学料及び検定料収入	4,013	4,038	25	(注4)
附属病院収入	17,000	18,149	1,149	(注5)
財産処分収入	28	-	-28	(注6)
雑収入	219	475	255	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,917	2,610	692	(注8)
引当金取崩	19	23	3	(注9)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	505	248	-256	(注10)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	36,970	38,853	1,883	
支出				
業務費	33,393	34,399	1,006	
教育研究経費	16,793	16,210	-582	(注11)
診療経費	16,599	18,188	1,588	(注12)
施設整備費	350	333	-16	(注13)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	491	776	284	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,917	2,337	419	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	817	814	-2	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	36,970	38,660	1,690	
収入－支出	-	192	192	

#### ○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階で見込んでいた前期からの繰越額が減額となったため、予算額に比して決算額が117百万円少額となっております。
- (注2) 当初予定していたライフライン再生(電気設備)にかかる工事契約の落札率が低く支出額が少額となったため、予算額に比して決算額が16百万円少額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金等の獲得に努めた結果、予算額に比して決算額が174百万円多額となっております。
- (注4) 検定料収入は減少したが、入学料及び授業料収入の増加により、予算額に比して決算額が25百万円多額となっております。
- (注5) 特定疾患患者の診療、及び外来化学療法患者の増加に伴う稼働額の増加、手術室増室に伴う稼働額の増加等により、予算額に比して決算額が1,149百万円多額となっております。
- (注6) 予定していた土地の売却が見送られたため、予算額に比して決算額が28百万円少額となっております。
- (注7) 研究関連収入の増、及び予算段階での見込過小により、予算額に比して決算額が255百万円多額となっております。
- (注8) 外部資金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が692百万円多額となっております。
- (注9) 予算段階では予定していなかった退職引当金の取り崩しにより、予算額に比して決算額が3百万円多額となっております。
- (注10) 上原キャンパス移転準備事業にかかる事業費の一部が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が256百万円少額となっております。
- (注11) (注1)に示した理由、及び効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が582百万円少額となっております。
- (注12) (注5)に示した理由による医薬品費及び診療材料費等の増加等により、予算額に比して決算額が1,588百万円多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が16百万円少額となっております。
- (注14) (注3)に示した理由、及び前年度からの繰越を見込んでいなかったことにより、予算額に比して決算額が284百万円多額となっております。
- (注15) (注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が419百万円多額となっております。
- (注16) 償還利率の見直しにより、予算額に比して決算額が2百万円少額となっております。